第4回豊田作業部会議事録

開催日時：令和8年10月9日　18時～19時30分
開催場所：豊田公民館　集会室

参加者

グループ	A	B	C	D
人数	4名	3名	4名	3名

- ①第3回作業部会で「取り組むべきとされたタイトル」と「残すべきとされた第4次活動計画の実践目標」の関連付けについて

  第3回作業部会で「取り組むべきとされたタイトル」が列記された模造紙と「残すべきとされた第4次活動計画の実践目標」の紙を用意。それぞれ関連があると思われるものを関連付けた。

- ②①の列記されたタイトルの中から4つ選抜

  第1回作業部会で出された「地域にいる人達」や「地域の強み」を列記した資料を参照しながら、そういったものを活かしながら自分たちで取り組めるもので今後5年間、取り組んだ方が良いものをグループで4つ選抜。

  それぞれのグループでどれを選択したか情報共有を行った。

- 選抜されたものについて、具体的にどのような取り組みを行うか

  ②で各グループが選択したものを取り組む際に、実際、どのように取り組んでいくかをグループ毎に検討した。

出された意見

1	多世代交流の機会・場	イベントをつくる（豊田公民館で）
		サロン（月1）をつくる
		ふくろうの家の継続
		実施しているイベントについて知ってもらう
		公民館祭りの継続
		高齢者の得意なこと、仕事としてできる機会を設ける（ビジネスを生む）
		公民館の活動から、得意なこと、好きなことを見つける
		鶴市をもっとみんなが集まれるように
		交流できるイベントを実施する

		外国の方やこども等いろんな方が交流できる場
		空き家を活用した集える場
		こどもが楽しめることを取り入れる（おかぐらのもちまき）
		地域のまつりを一覧にして回覧する
2	立ち寄れる場所	”まほう堂”さんのような場所ができたら良い
		週一体操やサロン等を手伝ってくれる担い手確保
3	障がいを理解し合える	ふくし祭りに参加する
		障がい者含めたスポーツ大会をする
		障がい者スポーツの体験会をする
4	外国人と交流をはかる	もちつきをしよう
		地域のまつりに参加してもらう。声をかける
5	地域で見守り	下校時の見守り（下校時に外で見守る）
		顔見知りをつくる
		おせっかいが役を担う（シニアの見守り）
		あいさつをする（こどもたちに顔を覚えてもらう）
		気軽な話し相手になる
6	防災機能の強化	豊田校区全体で救命救急、トイレの方法等の訓練
		地域のまとまりを作って安否確認をしたい
		班ごとの安否確認
		地域のmap作り
		各地域でBCPの作成（災害時の動きを決める）
		防災訓練を頻繁に実施
		災害時の役割をきめておく
		災害の種類によって避難場所がわかるように周知
		側溝の掃除
7	移動手段の充実	有償サービスをつくる
		交通情報を周りに知らせる（情報共有）


A
PURE GREEN


PURE GREEN